



結婚に至るまでの段階理論

第1段階

「類似性の認知」

↓
これまでの人生から形成された価値観、現在置かれている環境、興味・関心、趣味や嗜好などについて、二人が互いの共通点を見つける段階。

第2段階

「良い関係性作り」

↓
共通点を見つけた二人が、お互いにとって望ましい関係を築いていく段階。

第3段階

「自己開示」

↓
親密な関係の人以外には伝えられないような自分の情報(感情・経験・人生観など)を相手に伝える段階。

第4段階

「役割取得」

↓
二人が互いに助け合うように、それぞれの役割に沿った行動をとり始める段階。

第5段階

「役割適合」

↓
お互いの役割がうまく噛み合っていることを認識する段階。

第6段階

「結晶 = 結婚」

二人はお互いの関わりを深め、二人で一つの単位として行動するようになり、二人がペアであるという認識をもつようになる段階。
この段階になって、二人は結婚を意識するようになります。